亜細亜大学アセスメントプランで定める学修成果の指標

No.	アセスメント名称	実施時期	対象者	主な内容、質問項目	手法等	情報収集	結果の活用方法	大学全体レベル	学科レベル	授業レベル
①	各科目の成績、修得単位	春学期：9月 秋学期：3月	全学年	履修した科目の成績、修得単位	Campus-Xs（学生情報統合システム）	教学センター	IR部会が教学マネジメント会議に報告し、ディプロマ・ポリシーの各項目での達成度や科目内容の理解・習熟度を参考に、授業の内容や方法、成績評価等を見直す。 具体的な分析方法： 各学部・学科のディプロマ・ポリシーごとの達成度を比較し、ディプロマ・ポリシー及びそれに関連する科目の妥当性を検証する。また、学修内容の理解・習熟度を把握するため、GPAと履修・修得単位数の分布及びその推移から分析を行う。	○	○	○
②	学籍統計	3月	全学年	4年間での卒業率、退学率、休学率、除籍率	Campus-Xs（学生情報統合システム）	学生センター	学生センターがデータを収集し、IR部会が教学マネジメント会議に報告し、休・退学率改善に活かす。 具体的な分析方法： 各学部・学科の修業年限内卒業率を調査し、教育課程及び学生支援における改善施策の効果を分析する。また、年間の休学者数、退学者数並びに除籍者数を学部・学科・学年ごとに集計し、GPAとの相関分析を行う。	○	○	
③	留学実績	通年	全学年	在学中の留学経験、留学先、期間、留学目的の達成度・満足度、留学を経験したことで伸びた力、留学前と後の成長実感及びディプロマ・ポリシー達成度等	My Before-After Sheet、TOEIC® Listening & Reading Test、LANGX、留学アンケート（Webアンケート）	インターナショナルセンター	インターナショナルセンターがデータを収集し、IR部会が教学マネジメント会議に報告し、ディプロマ・ポリシーの各項目での変化や達成度を測定する。 具体的な分析方法： 各学部・学科の留学プログラム参加者数及び成績分布を集計し、留学プログラムや開催時期ごとの特徴を分析する。また、留学プログラム参加者と非参加者のディプロマ・ポリシー達成度を比較する。	○		
④	資格取得状況	通年	全学年	大学が定めた資格（検定を含む）の取得者数	亜細亜大学資格取得報奨（学生からの申請）	学生センター	学生センターが「亜細亜大学資格取得報奨」の申請データを集計し、学部長会で確認する。教学マネジメント会議では各学科での学修成果として確認する。 具体的な分析方法： 年間の資格取得状況を資格の種類ごとに集計し、傾向を分析する。また、資格取得状況とディプロマ・ポリシー達成度の相関を学部・学科ごとに分析する。	○		○
⑤	進路統計	3月	4年生	卒業年次生の就職・進学の割合	ACナビ	キャリアセンター	IR部会が教学マネジメント会議にて報告し、進路状況等を学内共有する。 具体的な分析方法： 学部・学科ごとの卒業生の進路を業種別に集計し、学生が身につけた学修成果の特性を分析する。	○	○	
⑥	英語能力測定	通年	全学年	TOEIC®スコアの経時変化等	TOEIC® Listening & Reading Test	教学センター	IR部会が各学部・学科の経時変化の統計資料を作成し、学年ごとの英語能力を測定して、授業改善等に活用する。 具体的な分析方法： 学部・学科及び入試制度ごとにTOEIC®スコアの分布を集計し、初年次における学生の英語能力の特徴を分析する。また、入学時と学年末のスコア推移の分布から学修成果を把握する。	○	○	
⑦	就活コンピテンシー診断（Sprout）	4月	全学年	コンピテンシー測定による社会人基礎能力	Sproutテスト	キャリアセンター 経営企画課	経営企画課が教学マネジメント会議に報告し、学生の学修成果の把握に活用する。 具体的な分析方法： 各コンピテンシーの傾向を学部・学科ごとに分析し、学生の特徴を把握する。また、個別の学生における各コンピテンシーの経年変化から学修成果の傾向を分析する。	○	○	
⑧	学生意識・学習調査（1年生）	4月	1年生	入学時の意識調査や志願理由等	学生意識・学習調査（Webアンケート）	経営企画課	経営企画課が教学マネジメント会議に報告し、高校での学習時間や入学前に考えていた学びたい内容等を参考に、カリキュラム改訂等の参考にする。 具体的な分析方法： 学部・学科及び設問の分野ごとに回答を集計し、学生の傾向を分析する。	○	○	
⑨	学生意識・学習調査（上級生）	5～6月	2年生～	学生生活での満足度や学修成果の達成度把握等	学生意識・学習調査（Webアンケート）	経営企画課	経営企画課が教学マネジメント会議に報告し、ディプロマ・ポリシーの各項目での変化や達成度、学生生活の満足度等を参考に、カリキュラム改訂等の参考にする。 具体的な分析方法： 学部・学科・学年及び設問の分野ごとに回答を集計し、学生の傾向を分析する。	○	○	
⑩	学生による授業アンケート	春学期：6～7月 秋学期：11～1月	全学年	各科目に対する授業の方法や満足度等	学生による授業アンケート（Webアンケート）	教学センター	教学センターが教学マネジメント会議に報告し、満足度等を参考に、カリキュラムや授業等の見直しに活用する。 具体的な分析方法： 学生ごとのアンケート回答の有無及び回答内容と成績の相関分析を行う。また、実施学期及び学部・学科・学年ごとに回答率と回答内容の集計を行い、回答の傾向を分析する。		○	○
⑪	卒業年次生アンケート	1～3月	4年生	卒業年次生を対象としたディプロマ・ポリシー達成度・満足度把握等	卒業年次生アンケート（Webアンケート）	学生センター 経営企画課	経営企画課が教学マネジメント会議に報告し、ディプロマ・ポリシーの各項目での変化や達成度、学生生活の満足度等を参考に、カリキュラム等を見直す。 具体的な分析方法： 学部・学科ごとに回答内容を集計し、ディプロマ・ポリシーに定める学修成果の修得実感及び大学や学部・学科の満足度・推奨度の傾向を分析する。また、満足度に関する各設問の回答と推奨度の相関分析を行う。	○	○	
⑫	卒業生アンケート	7～8月	卒業後5・10年経過の卒業生	既卒者を対象としたキャリアパスの満足度や社会で必要と感じている能力等	卒業生アンケート（Webアンケート）	キャリアセンター 経営企画課	経営企画課が教学マネジメント会議に報告し、キャリア形成状況を参考にカリキュラムや教育支援等を見直す。 具体的な分析方法： 在学時の学部・学科ごとに回答内容を集計し、キャリアや能力に関する考え方の傾向を分析する。	○	○	
⑬	企業アンケート	7～8月	企業	企業から見た本学学生を採用した理由、本学卒業生が発揮している能力等	企業アンケート（Webアンケート）	キャリアセンター 経営企画課	経営企画課が教学マネジメント会議に報告し、社会・企業のニーズに対応できる人材を輩出できているか定点観測を行う。 具体的な分析方法： 本学学生の採用理由及び本学卒業生が発揮している能力の傾向を分析する。	○	○	

上記指標は集計後、教学マネジメント会議にて報告する